

推進校別事業報告書

<取組と成果のポイント>

道徳教育の推進体制を確立したことで、学校全体で生徒たちの道徳的実践力を高めていこうとする気運が高まってきた。また、講師の先生を招聘して研修会を行ったことで、資料分析や授業の進め方等の考え方がより明確になり、学年部での授業研究が増え、研究討議でも活発な意見が交換されるようになった。この1年で教員の授業力は確実に向上したと感じる。道徳教育をより意識した体験活動に全校体制で取り組むことができたので、学校生活において、自分を見つめ、人とのかかわりや思いやりについて思いを巡らす生徒が増えつつある。

1 推進校（又は推進地域）の概要

学校名	所在地	電話番号	児童生徒数
幸田町立南部中学校	愛知県額田郡幸田町大字深溝 字舟山5番地5	0564 (62)6811	235人

2 研究課題

(1) 道徳教育に関する学校の課題をふまえた指導内容の焦点化

- ① 人とのかかわり合いを通して、自己の生き方についての考えを深める道徳教育
- ② よりよい人間関係構築のための道徳的実践力を育成する道徳教育

(2) 学校の教育活動全体における道徳教育の計画的な実践と道徳の授業の工夫・改善

- ① 指導目標に基づく教材・資料の選択および開発とその適切な活用方法
- ② 地域や家庭と連携する道徳の授業の構想と実践

3 研究主題とその設定理由

本校の学区は、三世代家族も多く地域同士の結びつきも残っており、地域で温かく見守られて育った生徒たちは、精神的にも安定している。その反面、周囲に支えられ受け身で育ったせいや、自己表現を苦手としている生徒が多くいる。また、幼い頃から少人数の集団で親しく接してきており、慣れ合いからか相手を傷つけてしまう言動も見受けられる。そして、ここ数年は、心に不満を抱き自己を肯定的にとらえられない生徒も徐々に増えてきており、その自己防衛策からか、相手を批判し自己中心的な生徒も目につくようになってきた。このような状況をふまえて、思いやりを中心とした道徳的価値観を道徳の授業でじっくりと考えさせ、よりよい人間関係を構築できる力を育てていくことが重要だと考えた。

そこで、「道徳教育推進校」として、愛知県教育委員会より指定を受けたことを機に、心を耕す道徳の時間を目指すため、道徳教育推進教師を中心とした校内道徳教育推進体制を確立し、道徳の授業力向上に向けての取り組みを具体的に進めたいと考え実践することとした。また、より効果的に道徳教育が推進できるよう、本校がこれまで行ってきた様々な学校行事や体験活動を、生徒の道徳性を育み発展させる場としてとらえ直すこととした。そして、道徳の授業を要とした全ての学校教育活動において、人とのかかわりをとおして、自らの道徳的価値観の変容を感じ、人間としてよりよい生き方について考えを深められる感性豊かな生徒を育成したいと考え、以下のような研究主題を設定した。

**「豊かな感性を育み、自己のよりよい生き方を追求できる生徒の育成」
～心に響き、心を動かす道徳の授業づくりを通して～**

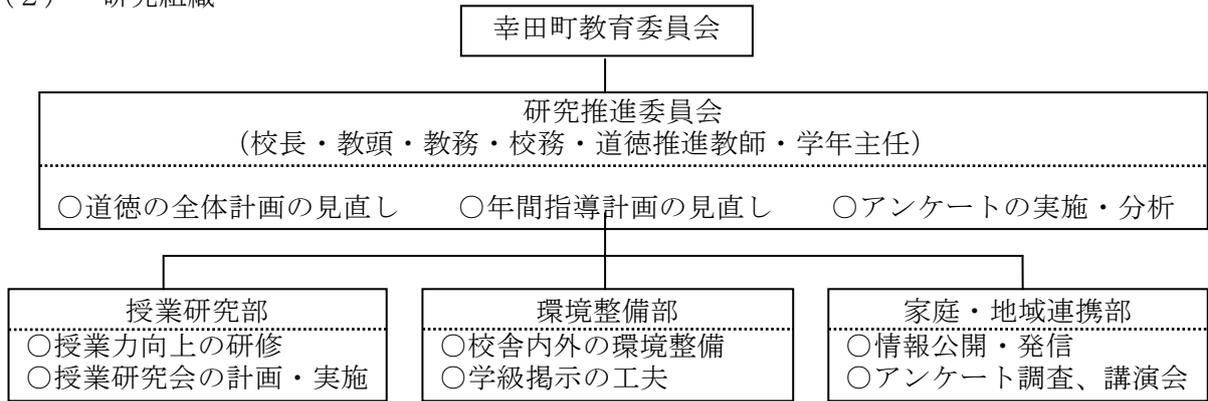
4 研究の概要及び特色

(1) 研究仮説

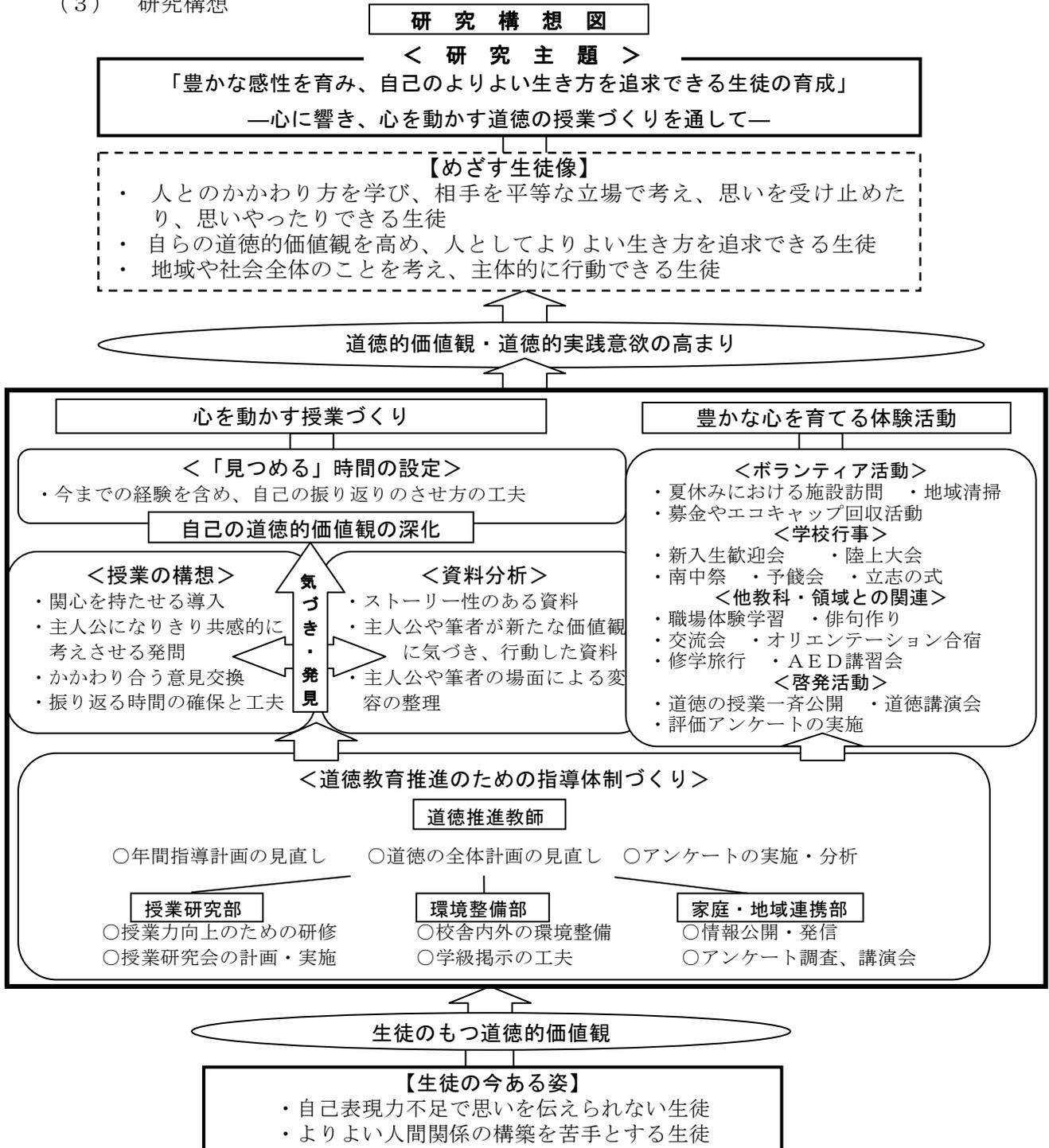
道徳教育推進教師を中心とした校内推進体制を確立し、資料分析や道徳授業研究の研修を計画的に行えば心を動かす授業づくりができるであろう。また、重点的な指導、他の教科・領域、家庭や地域社会と関連を図ることで、より効果的な道徳教育が推進でき、豊かな感性を育み、自己のよりよい生き方を追求できる生徒を育てることができるであろう。

仮説を上記のように設定し、「心を動かす授業づくり」と「豊かな心を育てる体験活動」という2つの柱を立て、生徒たちの道徳的価値観及び道徳的実践意欲の向上をめざして研究を進めた。

(2) 研究組織



(3) 研究構想



(4) 研究課題にかかわる取組

① 心を動かす授業づくり

ア 教員の研修

1回目の研修会では、「本校の教師が生徒役になり、講師の先生の授業を受ける」という体験をした。授業後には、「授業のイメージづくりができた」という声が多くの方から聞かれ、資料の選定と分析の重要性と資料の提示方法について学ぶことができた。そこで、指導案にも資料分析をより反映させるため、授業構想を図式化し、「おさえない行動」と「おさえない姿・心情」と「気づかせたい道徳的価値観」を示し、指導者の資料活用の着目点をより明確にした。

2回目の研修会は、本校教員と講師の先生がそれぞれのクラスで同じ資料を使って授業を実施するという形で行った。資料分析の仕方によりねらいのとらえ方が変わり、資料の提示方法も違ってくるので、同じ資料でも、授業に大きな違いがでることを実感した。

イ 授業における工夫

本校の特色としたのは、終末における「見つめる」時間の設定をしたことで、読み物資料のストーリーから自分自身の生活を振り返らせるところにある。余韻を残すことで、授業の最後に自身の道徳的価値観の深化、そして道徳的実践意欲を高めることにつなぎたいと考えた。こうして前述した研究構想で示したような授業構想をもとに指導案を作成して授業に臨んだ。

授業の中では、ペアトークやグループによる話し合いを取り入れ、教員と生徒の対面授業の脱却を図り、生徒同士の意見交換の場を取り入れた。全体の場ではなかなか出られない、表現できない生徒も少人数の場で積極的に話をする姿が多く見られるようになった。また、座席の配置にも工夫をして、コの字型を中心にバラエティに富んだ形を取り入れた。また、独自のノートの活用をし、表面は道徳の授業用で使用して、裏面は日々の生活の中で、自分の考えたことや行動したこと、心を動かされたできごとを自由に記述できるものにした。

② 豊かな心を育てる体験活動

本校では、さまざまな体験活動を年間計画に位置づけた。こうした活動を道徳教育に生かし、家庭や地域との関連を図り、より効果的なものとするよう実践した。ここでは、交流会活動と生き方（道徳）講演会について紹介する。

ア 交流会活動

交流会活動は、地域で活躍されている方々を講師として招き、ゲートボールや陶芸、和太鼓など、全12講座を開き、教えていただいている。全校生徒が学年・学級の枠を越えて活動を行うなかで、人間関係を大切にしたい自主的な活動を行うことを目的としている。今年度は、道徳教育と関連づけたことで、幸田町や学区に住む人々の温かさやすばらしさに気づき、地域を愛する気持ちを高めることができた。

〈福祉（手話）〉

手話のことをあまり知りませんでした。耳が聞こえない人にとっては大切な言語の1つだとわかりました。先生とたくさんコミュニケーションができてうれしかったです。耳が聞こえない方が困っていたら、この講座で学んだ思いやりの気持ちですぐに助けられるようになります。【3-(2) 人間愛、思いやり】

【資料選定・分析のポイント】

- ・ストーリー性のある資料
- ・主人公や筆者が新たな価値観に気づき、行動した資料
- ・主人公や筆者の場面による変容の整理

【授業構想のポイント】

- ・関心をもたせる導入
- ・主人公になりきり共感的に考えさせる発問
- ・かわり合う意見交換
- ・振り返る時間の確保と工夫



【講師の先生による模範授業】



【初めて手話に挑戦する1年生】

イ 生き方（道徳）講演会

「命の授業」で話題となった腰塚勇人氏を招いて、「命の授業～今の幸せに気づくことから夢は広がる～」という演題で生き方（道徳）講演会を実施した。保護者も参加して、生徒と共に「生きる」ことについて改めて考える機会となった。生徒たちは、下記の生徒の感想の下線部のように、「当たり前で生活できる幸せ」、そして、「周囲の人に支えられていること」への感謝の気持ちを大切にしたいという強い思いをもつことができた。

5 研究の評価



【生徒と握手をして退場する腰塚勇人氏】

命の授業を受けて感じたこと

私は母に「普通の体に感謝しなさい」と言われたことがあります。しかし、腰塚先生の話聞いて、今まで気づくことができなかつた当たり前、普通の意味がようやく分かりました。自分は一人で生きているのではなく、家族や仲間にも支えられて生きているのだから感謝を忘れないと決めました。（1年生徒）

（1）研究の成果

生徒に対する道徳に関するアンケート12項目（「心のノート」の使用については、独自の資料を活用している場合もあるので除く）で、「そう思う」あるいは「どちらかというと思う」と回答した生徒が87.6%に達した。生徒が道徳授業で使う「心の足跡ノート」の記述内容や言動からは、自分を見つめ、人とかかわりや思いやりについて思いを巡らす生徒が増えつつあると感じる。

また、教職員に対する道徳授業に関するアンケートでは、全職員が「道徳授業実践を大切にしている」との回答があり、道徳教育の推進体制を確立したことで、学校全体で生徒たちの道徳的実践力を高めていこうとする気運が高まってきた。また、このアンケートや実践を振り返ってみると、以下のようなことを成果として感じた。

- ① 道徳の授業における資料分析や授業の進め方等への考え方がより明確になり、教員の授業力が向上しつつある。
- ② 道徳教育をより意識した体験活動等の教育活動に全校体制で取り組むことで、育てたい生徒の姿を明確にし、共有することができた。

（2）今後の課題と取組

来年度も今年度の反省を生かし、導入、資料の提示、主発問の内容、自己を見つめる終末の持ち方をさらに工夫し、生徒の道徳的価値観を深化させていきたいと考える。そして、家庭や地域との連携を図り、道徳的実践力の向上につながる特別活動のあり方も見直していきたい。